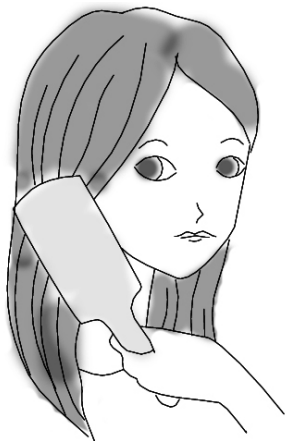
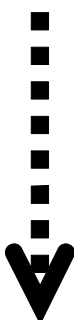


■トウルーセラミックプロの使い方

- トウルーセラミックプロは髪の毛が必ず乾いた状態で使用してください。
濡れたままの髪に使用すると、感電、故障、髪の毛を痛める原因になります。
- トウルーセラミックプロで髪を乾かさなないでください。
- ご使用中はトウルーセラミックプロのそばを離れないでください。

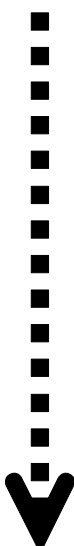


使い方① 専用ワイドヘアブラシで、毛先のもつれをほぐす。



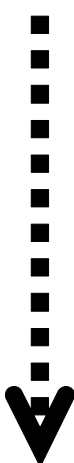
使い方② 温度調節ダイヤルで温度設定をする。

※ トウルーセラミックプロは、始めは必ず最も低い温度(140° F=約60°C)に設定し、髪の毛のコンディションに合わせて徐々に高くして、適度な温度に設定してください。
(細かい髪や、パーマやカラーなどを施した髪、痛んだ髪には低めの温度設定が適しています。健康な髪や太めの髪には高めの温度設定で使用していただくこともできます。)



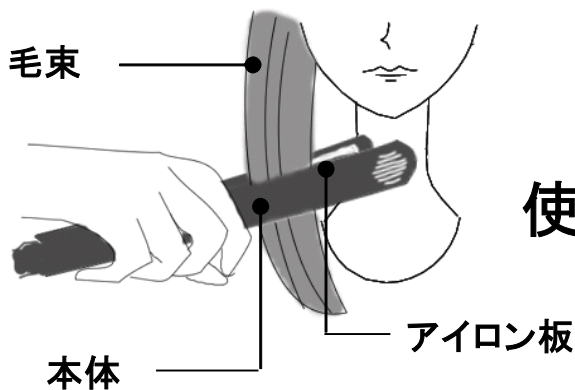
使い方③ 電源を「ON」にする。

※ 赤ライトが断続的に点滅し始めると、設定の温度になったことを示しています。安定した熱でスタイリングするため、点滅を確認してから使用してください。



! 注意

アイロン板とその周辺は非常に高温になります。
手で触れたり、肌に触れさせたりしないでください。
やけどの原因になります。



使い方④

アイロン板に毛束をはさむ。

※ 髪の毛を少量ずつブロッキングして、ガイドコームでといてから毛束をとると、きれいにスタイリングすることができます。(P9参照)

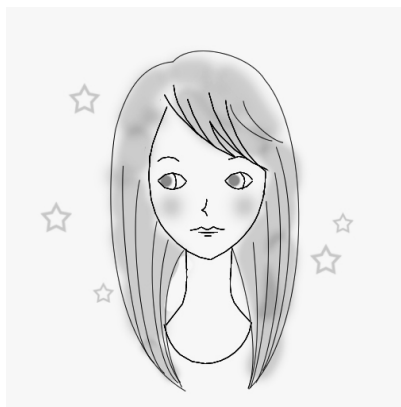


使い方⑤

毛束をはさみながら、根元から毛束に向かってまっすぐ伸ばす。

※ トウルーセラミックプロは同じ場所に何度も使わず、1ブロックにつき1回のご使用してください。

トウルーセラミックプロで髪を引っ張るのではなく、髪を反対の手でまっすぐにしながら、トウルーセラミックプロではさみ、プレスを繰り返すようにあてていきます。まっすぐ毛先に向かってプレスをくり返し、毛先までトウルーセラミックプロを動かさきってください。



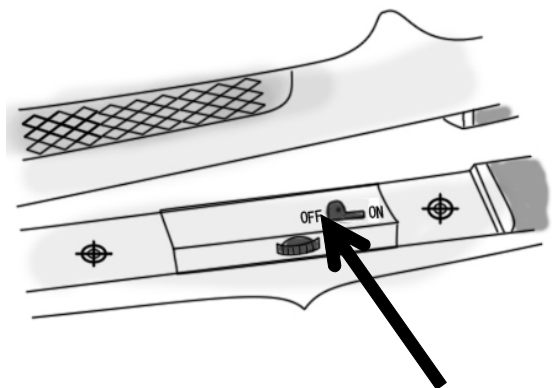
動かす目安(根元から毛先まで)

シ ョ ー ト	約 2 秒
セ ミ ロ ン グ	約 4 秒
ロ ン グ	約 6 秒

※ 髪の毛の状態などにより、時間・温度を調節してください。

使い方⑥

使用後は必ず電源を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



髪質やくせ毛の程度により、スタイリングの効果には個人差があります。

簡単5分スタイリングブック

トウルーセラミックプロで輝くスタイリングへ

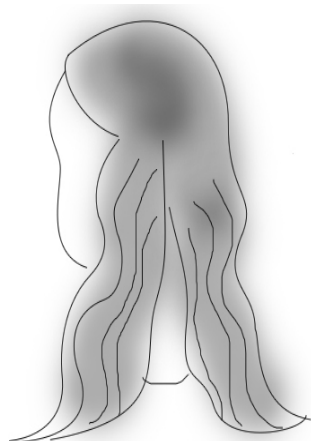
5分でできる簡単なスタイリングのコツをたっぷり紹介します。
始めは時間がかかっても、何度か使用するうちにコツをつかんで、
きっと短時間できれいにスタイリングできるようになりますよ。

さあ、あなたもトウルーセラミックプロで、様々なスタイリングをお楽しみください。

ブロッキング

髪をキレイにスタイリングしやすくするために、まずは髪をいくつかのブロックに分けます。

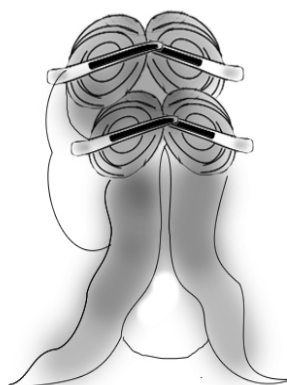
- ① 髪を左右に二等分する。



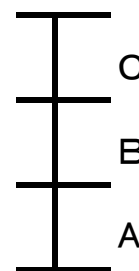
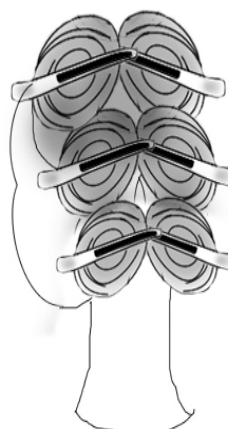
- ② それぞれの毛束をさらに三等分
合計六等分する。



- ③ 分けた毛束を、ねじりながら丸め、
付属のヘアクリップで留める。



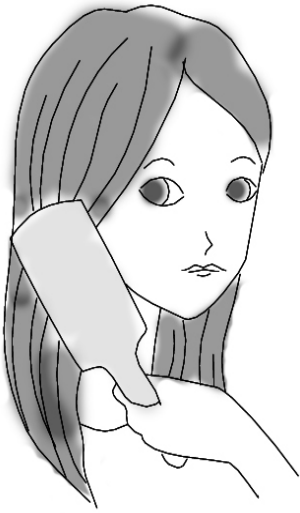
- ④ A～Cの順番で、
下段の髪からスタイリングを行う。



ストレート

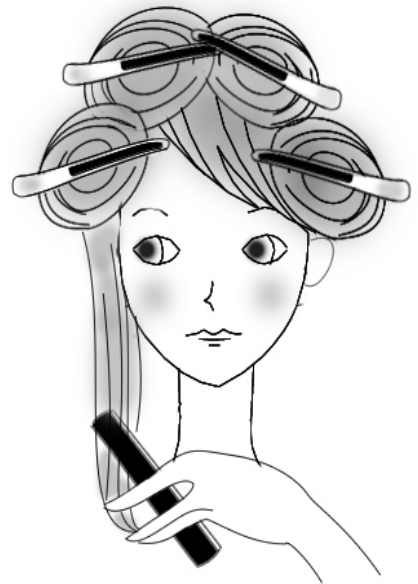
① 全体をブラッシングする。

専用ワイドヘアブラシで毛先のもつれをほぐし、髪の流れを整えると、スタイリングしやすくなり、より美しい仕上がりになります。



② ガイドコームでとき、毛束をとる。

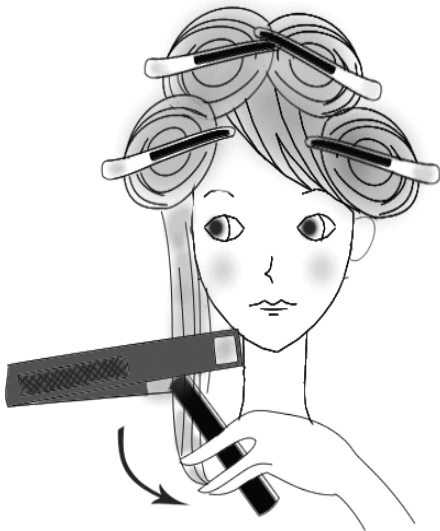
ブロッキングした毛束をとり、ガイドコームでといてから毛束をとります。



③ 手で毛束をまっすぐに伸ばし、根元から毛先に向かってまっすぐ伸ばす。

通常のブラッシングのスピードよりもゆっくり、まっすぐ毛先に向かってプレスをくり返し、毛先までトゥルーセラミックプロを動かします。毛先の最後の部分は軽く内側に来るように動かすとよりナチュラルなストレートに、最後までまっすぐ動かさないとモードな印象のストレートになります。

トゥルーセラミックプロで髪を引っ張るのではなく、髪を反対の手でまっすぐに整えるように軽く引っ張りながら、トゥルーセラミックプロではさみ、プレスをくり返すようにあてていきます。



少し前屈みになりながら、斜め前方向へ髪の毛を引き出すようにすると、スタイリングしやすくなります。
くせが伸びにくい場合は一度にスタイリングする毛束の量を減らしてください。

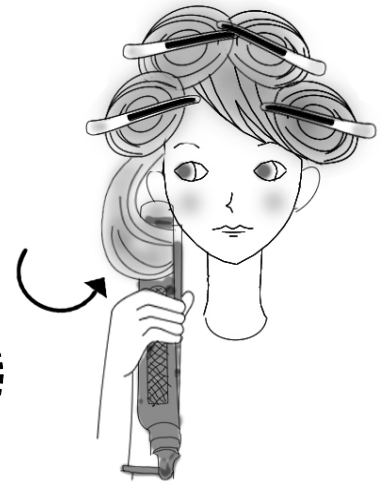
カール

①② 前ページ「ストレート」①②を参照。

③ 毛束をトゥルーセラミックプロではさみながら、根元から毛先に向かって伸ばし、毛先部分にカールをつける。

■内巻きの場合

通常のブラッシングよりもゆっくり、まっすぐ毛先に向かってトゥルーセラミックプロを動かします。カールさせたいところまできたら、手首を使ってトゥルーセラミックプロを内側にかえし、その角度を保ったまま軽くしごくようなイメージで引き下げます。



温度が高いと強いカールが付きすぎます。必ず低めの温度から始めて様子をご覧ください。

■外巻きの場合

通常のブラッシングよりもゆっくり、まっすぐ毛先に向かってトゥルーセラミックプロを動かします。カールさせたいところまできたら、手首を使ってトゥルーセラミックプロを外側にかえし、その角度を保ったまま軽くしごくようなイメージで引き下げます。

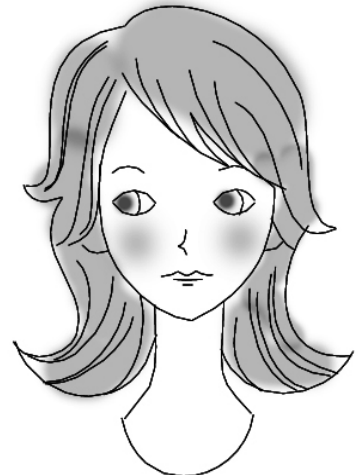
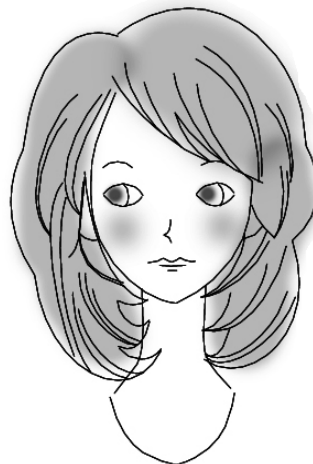


手首の回転(スナップ)が、うまくカールさせるコツです。

トゥルーセラミックプロのアイロン板の側面にはカーブがついているため、キレイなカールをつけることができます。このカーブを利用して軽くしごくようなイメージでカールをつけてください。

④ ワックスなどの仕上げのスタイリング剤を毛先につける。

仕上げのスタイリング剤を使用し、カールをキープします。



ショートヘア

- ① P10「ストレート」①を参照。
- ② ガイドコームでとき、ブロッキングができない長さの場合は「うしろ側から」「内側から」を意識しながら毛束をとる。
- ③ 毛束をトゥルーセラミックプロではさみながら、根元から毛先にむかってまっすぐ伸ばす。



通常のブラッシングよりもゆっくり、まっすぐ毛先に向かってプレスをくり返し、毛先までトゥルーセラミックプロを動かしてください。

横側や上部の髪の毛は、アイロンを軽く内側に傾けて通し、丸みのあるフォルムに仕上げます。後方の髪の毛は、前方に向かって頭の形に添うように角度をつけながらアイロンを通すと自然で美しい丸みが作れます。

トゥルーセラミックプロで髪を引っ張るのではなく、髪を反対の手でまっすぐに整えるように軽く引っ張りながら、トゥルーセラミックプロではさみ、カチカチとプレスをくり返すようにあてていきます。

少し前屈みになりながら、斜め前方向へ髪の毛を引き出すようにすると、スタイリングしやすくなります。くせが伸びにくい場合は一度にスタイリングする毛束の量を減らしてください。

時間がないときや、内側のくせはあまり気にならない場合は、表面の髪の毛を薄くとり、ストレートにスタイリングするだけでも、がらりと印象が変わります。

無造作ヘア

- ① P10「ストレート」①を参照。
- ② トゥルーセラミックプロで流れを作るようにスタイリングする。

全体のバランスを見ながら髪の毛をつまみ、トゥルーセラミックプロで流れを作るように軽く手首を返しながらかスタイリングをします。ワックスやスタイリング剤を使い、後ろへ流すようにセットしましょう。

